

兵庫民研：公開講座のご案内



道徳の教科化・新科目「公共」の必修化

どうなる子どもと教育

講師：岩本 賢治 さん（兵庫歴史教育者協議会・京都橘大学教授）

○ 日時：12月23日（土）15:00～17:00

○ ところ：高教組会館3F：会議室



- なぜ、「道徳の時間」が特別の教科「道徳」になるのでしょうか？
- 一方、高校では、公民科「現代社会」が廃止され、新科目「公共」に変えられ、必修となります。
- 大学の入学式・卒業式には、国旗を掲揚し、国歌を歌うことが求められています。
- 今回は、小学校道徳教科書の分析と対抗的実践のあり方、新科目「公共」のネライとその内容についてお話します。

プロフィール

- 兵庫歴史教育者協議会の事務局長を長年務める。
歴教協「授業方法」分科会の世話人。
- 専門分野は社会科教育学、道徳教育。
- 著書『日本の民主教育／社会科教育』（共著）大月書店
『シティズンシップ教育で創る学校の未来／道徳における実践』東洋館出版社（東京）（共著）
各2015年発行 その他多数

主催：兵庫民主教育研究所

連絡先 中央区北長狭通5丁目2-10

電話 078-341-0088